



# 南林間小だより

大和市南林間9-3-2

☎ 275-3141



1月号



ご家族の皆様が、お元気で新年をお迎えのことと存じます。寒さが一段と厳しくなるなか、子どもたちの笑顔とともに、2023年の南林間小学校がスタートいたしました。短い3学期ではありますが、次の学年に向け、ジャンプする力を、ここで十分に蓄えてほしいと思います。

今年、南林間小学校は、50周年という一つの大きな節目を迎えます。昭和49年（1974年）の開校時から、5000人以上の小学生がここで学び、保護者や地域の方々に見守られながら、時を過ごしてきました。大和市では、歴史の浅い学校ですが、皆様に大切にしてもらい、そして今も南林間小学校のために大勢の方が力を尽くしてくださっています。改めて感謝の気持ちを表したいと思います。

開校当時、私は愛知県の小学校に通っていました。「アルプスの少女ハイジ」のアニメを毎週楽しみにしていたり、「燃えよドラゴンズ」の歌をクラス全員で毎日熱唱していたりしたことを思い出します。

そこから50年、社会は大きく変化してきました。一方で変わらず大切にされてきたこともあります。「豊かな人間性・正義感や公正さを重んじる心・自らを律しつつ、他人と協調し、他人を思いやる心・人権を尊重する心・自然を愛する心」などです。これらは、これからの50年でも変わらず大切なことであり、私たち自身が学び続け、子どもたちに伝え続けていかなければなりません。

「あいさつ」は、これらの心を育てていくために、とても大事なことのひとつです。2学期の終業式の時には、「進んで先にあいさつしよう」という話をしました。3学期も私自身が「進んで先にあいさつ」をし、子どもたちと一緒に様々な心を育てていきたいと思っています。

コロナの終息はまだ先のようです。感染対策に留意しながら、新たな教育活動の充実を図ってまいります。皆様もお身体、どうぞ十分にお労りください。

今月も児童全員が笑顔いっぱい、楽しく過ごす学校づくりに努めてまいります。

（校長 板坂 和明）



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

冬休み中は大きな事故もなく、子どもたちは楽しく過ごしたようです。ご家庭での見守りなど、感謝いたします。



新年を迎え、子どもたちはどのような夢や目標をもったのでしょうか。いよいよ3学期は学年のまとめの時期となります。1年間のまとめをしっかりと行い、今年立てた夢や目標に向かって、コツコツと努力してほしいと思います。

（教頭 大谷 幸司）